

## 賛 成 討 論

議案第57号 令和8年度甲斐市一般会計補正予算（第3号）

6番 依田 那津希 議員

本補正予算案は、既定の歳入歳出予算の総額に、それぞれ5億2,380万6千円を追加するものであります。

主な内容としましては、地域の活力を高める「地方創生事業」や、多世代が交流・子育て・学びのできる「しのはら公園」のオープンに向けた準備業務、国が推進する部活動の地域展開に向けた「地域スポーツクラブ活動体制整備事業」、そして、「玉幡公園総合屋内プール複合型運動施設」の整備などであります。

今回、温浴機能を備えた「玉幡公園総合屋内プール複合型運動施設」の整備は、事業費が約22億円となり、当初の想定から増額となりました。

増額の主な要因は、近年の物価高騰の影響に加え、環境負荷の低減を見据えた設計の見直しや、防災面において万全を期すべき浸水対策などによるものであり、公共施設を安全かつ適切に維持していく上で必要な措置であると考えます。

また、温浴機能を備えた複合型施設として整備することは、「甲斐市公共施設等総合管理計画」の基本方針の一つである「施設総量の削減と配置の適正化」の考え方に合致し、施設を集約・複合化することで、公共施設のマネジメントに寄与するとともに、長期的には市の財政負担の軽減にも繋がると考えられます。

リニューアルまで期間を要しますが、安全性を最優先とし、徹底した安全対策と将来を見据えた抜本的な改修は必要であり、本施設がオープンした折には、幅広い年齢層の方から利用される拠点となり、ひいては市民サービスのさらなる向上に繋がることが期待できます。

以上、本補正予算案は、変化する社会環境や多様化する市民ニーズを捉え、本市の持続的な発展に向けて、適切かつ必要な内容であると評価いたします。

今後も、市民の期待に応え、より一層、効率的・効果的な行財政運営に努めることを強く期待し、賛成討論といたします。